

IPシリカ 施工仕様書(アスファルト面)

(IP含浸シーラー仕様)



International Paint co., ltd.

(20°C RH65%)

工程	使用材料	希釈率	塗布量	塗装方法	乾燥時間	施工面積
素地調整	・ゴミ、ホコリ、油脂類などの付着物、および劣化した旧塗膜は、高圧洗浄など適切な除去方法を用いて除去物も含め十分に除去してください。(水洗浄の場合、24時間以上放置し乾燥確認) ・極端に粗い素地については、クラックなどの原因となりますので、樹脂モルタルなどで補修してください。 ・新設のアスファルトは、油分などによる水のハジキがなくなるまで養生放置してください。					
下塗り	IP含浸シーラー	原体使用	0.12~0.15kg/m ²	ハケ・ローラー	2時間以上	100~125m ² /15kg 26~33m ² /4kg
中塗り	IPシリカ	3~5% (清水)	0.27~0.45kg/m ² (粗粒:0.36~0.63kg/m ³)	ウールローラー (中毛、長毛)	2時間以上	中塗り+上塗り 25~40m ² /18kg (粗粒:15~28m ² /18kg)
上塗り	IPシリカ	5~7% (清水)	0.18~0.27kg/m ² (粗粒:0.27~0.54kg/m ³)		—	

(注) 粗粒とは一般アスファルトの中で粒子の粗いタイプを示しています。透水アスファルトを示すものではありません。透水アスファルトへの施工は透水性能が低下します。

【施工上の注意事項】

- ◆素地調整は必ず念入りに行ってください。
- ◆塗布量、および施工面積は表面状態や塗装条件によって異なります。
- ◆塗装中、塗装後、および塗料の取り扱い作業時は、換気を十分に行ってください。
- ◆素地のワレや不陸が大きい場合には樹脂モルタルなどで補修してください。
- ◆シーラー工程は必ず行ってください。
- ◆使用材料は内容物が均一になるようによく攪拌してからご使用ください。
- ◆凹部へあまり塗材が溜まらないようにローラーで調整しながら施工してください。必要以上の厚塗りは、ワレの原因となりますので、十分注意してください。
- ◆各工程において施工面にホコリ、黄砂などの粉塵が飛来していないことを十分確認の上、次の工程を行ってください。
- ◆施工完了後は、1~2時間で歩行が可能となる乾燥性ですが、開放までは夏期で12時間以上、冬期で24時間以上は養生放置してください。
- ◆夏期の施工において乾燥が早く、施工しにくい場合は希釈率を調整してください。尚、希釈率が7%を超えますと、色分かれなどの原因となりますので、十分注意してください。
- ◆他の塗料とは絶対に混ぜないでください。
- ◆乾燥を十分確認の上、次の工程を行ってください。特に、冬期・梅雨期の施工は乾燥性が低下しますので、十分注意してください。
- ◆塗装後、4~5時間は降雨、降雪、結露(夜露)に十分注意してください。
- ◆降雨が予想される日、気温5°C以下または素地の表面温度5°C以下、湿度85%以上の場合は塗装をお避けください。
- ◆本仕様書の記載内容についてご不明な点、または記載内容以外についてはお問い合わせください。

□尚、製品の安全に関する詳細な内容については、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。

本社・工場

香川県高松市木太町3072番地
TEL 087-833-3525(代)
FAX 087-833-3527

インターナショナルペイント株式会社

関東支店

さいたま市大宮区天沼町2-952
TEL 048-644-3528/FAX 048-643-5291

関西支店

大阪市東成区東小橋3-6-13
TEL 06-6978-6855/FAX 06-6978-6856